

第五十二回帝國議會議院

水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案

(政府) 外一件委員會會議錄(速) 第五回

付託議案 水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和二年二月十七日(木曜日)午後二時七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 前田 米藏君

理事 金澤安之助君

理事 工藤十三雄君

理事 大園榮三郎君

大津淳一郎君 松井 郡治君

山本 厚三君 小島 證作君

工藤 鐵男君 石塚 三郎君

平井光三郎君 手代木隆吉君

岡本實太郎君 栗延敬太郎君

若宮 貞夫君 熊谷 巖君

石井 三郎君 今井 健彦君

則元 由庸君 栗林 五朔君

兼田 秀雄君 高島 順作君

浦野 謙朗君 堤 清六君

同日委員 山本条太郎君、橋本喜造君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日若宮貞夫君

松井郡治君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣子爵 井上匡四郎君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道政務次官 佐竹 三吾君

鐵道參與官 古屋 慶隆君

鐵道省建設局長男爵 中村 謙一君

鐵道省工務局長 後藤 佐彦君

鐵道省經理局長 筧 正太郎君 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ 水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

鐵道敷設法中改正法律案(政府提出) ○前田委員長 前同ニ引續イテ開會致シマス

○大園委員 二三ノ點ニ付テ質疑ヲ致シタイト存ジマス、第一ニ政府ハ當議會ニ地方鐵道改正法案ヲ御提出ニナル

御考デアリマスカ、ソレヲ第一ニ伺ヒタイト思ヒマス ○佐竹政府委員 只今地方鐵道改正法案ハ審議中デアリマスカ、大體各省ノ

審議モ濟シマシタカラ、遠カラズ提案ニナルコトト考ヘテ居リマス ○大園委員 改正案ニハ地方鐵道ノ買

收價格其他ニ影響スベキ條項ガアルナラバ、此機會ニ於テ其要領ダケ御示シ

ヲ願ヘレバ大變參考ニナルト思ヒマス、御差支ノナイ範圍ニ於テ御説明ヲ

煩シタイト思ヒマス ○佐竹政府委員 若シ地方鐵道法改正案ガ此議會ヲ通過致シタト假定致シマ

スレバ、今回提案致シテ居リマスル買

收鐵道ノ買收價格ニ影響ノアル事項ガ、其中ニ二三アルノデアリマス、其中ノ一ツハ現行法ニ依リマス、過去三年間ノ平均利益率ヲ標準トシテ、ソレヲ買收ノ時ノ建設費ニ掛ケマシテ、之ヲ二十倍スルコトニナツテ居ルノデア

リマス、然ルニ其方法ニ依リマス、年々ノ鐵道ノ利益ガ凡ソ平均シテ居ルモノモ、ソレカラシテ鐵道ノ收益ノ年々

增加スルモノモ、又或ハ鐵道ノ收益ノ幾分カ減少シマスルモノモ、詰リ其鐵道ノ將來ノ見込如何ニ掲ラズ、同ジ標

準デ買收サレルコトニナルノデアリマス、詰リ三箇年間ノ平均利益率カラ其鐵道ノ買收價格ヲ決メル、隨テ鐵道ノ

將來ノ運命ガ三年間デ決マルト、斯ウ云フ遣方ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ鐵道國有法以來實施シテ參リマシタ

方法デアリマスケレドモ、如何ニモ道理ノ上ニ於テ多少不十分デアルヤウ

ニ考ヘラレル點ガアルノデゴザイマ

ス、ト申スノハ、利益ガ平均シテ居ル鐵道デアレバ差支アリマセヌケレドモ、

年々増進スル鐵道デアリマス、是ガ爲ニ鐵道ハ詰リ將來ノ期待シ得ベキ利

見ル必要ガアルノデハナイカ、尤モソレト反對ニ段々減リマスマノハ、幾分カ之ヲ見テ減シテモ宜イノデア

リマスケレドモ、之ヲ減スト云フコトニナリマス、理窟ハ正シイノデア

アリマスケレドモ、國有法以來實施シテ來タ此計算方法ニ非常ナ影響ヲ及ボ

シマスカラ、減少スル方ハ見ナイ、殖エ

ル方ヲ見テヤル、但シ其殖エ方モ、買收價格ヲ算出シテ、其算出シタ價格ノ百

分ノ五以內マデ殖エルコトヲ認メル、其百分ノ五ト云フコトハドウシテ決メ

ルカト申シマス、年々ノ殖エル利益ヲ前年ト比較致シマシテ、サウシテ

詰リ三年間ノ殖エル割合ヲ出スノデア

リマス、其三年間ニ年々殖エマスマノ

利益が殖エテ行ク、例ヘテ申シマスレバ第一年ノ利益ノ割合ガ一割、第二年ノ利益ノ割合ガ二分デアアル、サウシマスト其差ガ二分デアリマス、二分ハ其一割ニ對シテ二割ニナリマスカラ、詰リ一割以上デアリマスカラ、其分割以上ゾツ増進スルモノニ付テハ最大五分ダケ殖ヤス、隨テ百萬圓ノ買收價格ナラバ五萬圓、此五萬圓ヲ買收價格ニ増額スル、斯ウ云フコトニスレバ鐵道ガ將來有望デアル場合ニハ、ソレヲ幾分カ加味スル、此ヲ他ノ言葉デ申セバ一種ノ暖簾代ト申シマスガ、サウ云フ良イ鐵道デアレバ、特別ノ利益ヲ加味シテ買收價格ヲ決メル、斯ウ云フコトニ致スノデアリマス、ソレガ一ツノ理由デアリマス、ソレカラモウ一ツノ理由ハ、買收價格ト云フモノハ法律ニ依テ決マル、然ルニ其買收價格ガ建設費以上デアリマスレバ、其以上ダケハ會社ノ利得ニナル、隨テ其會社ガ買收サレテ解散ラスル時ニハ、清算所得稅ト云フモノヲ拂ハナケレバナライ、其清算所得稅ト云フモノガ相當ノ額ニ上ルノデアリマス、隨テ會社ハ法律デ以テ千萬圓ナラ千萬圓ノ買收價格ガ決マル、然ルニ千萬圓ノ全部ヲ株主ガ受取ルコトガ出來ナイノデアッテ、其中カラ清算所得稅トシテ利益ノ割合ニ應ジテ數千萬圓ト云フモノヲ拂ハナケレバナライ、例ヘテ申シマス、越後鐵道ノ

二百萬圓デ買收サレルモノトシテ勘定シマス、三十三萬圓程ノ清算所得稅ヲ拂ハナケレバナラス、一體法律ガ強制シテ買收ラスル、其買收價格ハ法律デ決マル然ルニソレダケハ、會社ノ利得ニナラナイデ、清算所得稅トシテ又一方ニ稅法ノ結果取ラレルト云フコトニナレバ、會社ハ隨分迷惑致シマスカラ、何トカ清算所得稅ヲ免除スル方法ヲ考ヘルト云フコトガ、鐵道同志會ニ於テモ度々議論ニナリマシテ、確カ議會ニ建議案トシテ提案サレタコトモアッタト思ッテ居リマスガ、要スルニ其清算所得稅ヲ免除シテ吳レト云フコトノ意見ハ非常ニ強イノデアリマス、併シドウシテモ稅法ニ除外例ヲ認メマシテ、清算所得稅ヲ免除スルト云フコトモ困難、ソコデ清算所得稅ニ代ルモノヲ幾分カ考慮スル即チ買收價格ヲ決メル時ニ考慮スルト云フコトモ一ツノ理由ニナツテ居ル、ソレカラモウ一ツノ理由ハ、鐵道國有法ノ時ニハ、解散ノ結果清算ノ費用ト云フモノガ要スルノデアリマシガ、清算ノ費用ハ政府ニ於テ負擔ヲ致シタノデアリマス、然ルニ現行地方鐵道法ノ買收規定ニ依リマス、清算費用ハ一切會社ノ負擔ニナツテ居リマス、是モ矢張強制シテ買收サレル、其強制買收ノ結果當然生ズベキ清算ノ費用ハ、買收價格ノ中カラ會社ガ出サナケレバナラスト云フコトモ、隨分會社ニ取ッテハ苦痛デアアルノデアリマス、以

上申上ダマシヤウニ、鐵道ノ其將來ノ利益ノ増進ト云フモノモ幾分カ見ル、ソレカラ又清算所得稅ニ付テ會社ノ負擔ヲ幾分カ考慮スル、ソレカラ清算費用ニ付テモ會社ノ負擔ヲ輕減スル、斯ウ云フヤウナ意味カラ先程申上ゲマシヤウニ百分ノ五ノ増額ヲ認メルト云フ改正案ヲ提出セント致シテ居ルノデアリマス、是ガ買收價格ニ對シマシテハ最モ大ナル影響ノアル點デアリマス、但シ之ニ附加ヘテ申上ゲテ置キタイノハ、越後鐵道ハ三十三萬圓餘リノ清算所得稅ヲ拂ハナケレバナラスノデアリマスガ、鐵道ノ利益ハ年々大差ナイノデアリマス、ソレデアリマスカラ假令改正案ガ通過シマシテモ、越後鐵道ハ百分ノ五以内ノ買増金ト申シマスガ、ソレハ一文モ貫フコトガ出來ナイ状態ニアルノデアリマス、ソレカラ今一ツ影響ノアルコトト申シマスカ、ソレハ買收價格ヲ計算スルニ付テ、政府ト會社トノ間ニ色々議論ガ起ルノデアリマス、ソレヲ認メルノニ、從來兩方ノ間ニ折衝ヲ重ネテ決メルコトニナツテ居ッタノデアリマス、之ヲ幾分緩和スルト申シマスガ、或ハ比較的公平ナ意見ニ依テ其爭ヲ決メルト云フヤウナ意味ヲ以テマシテ、買收審査委員會ト云フヤウナモノヲ作りマシテ、サウシテ國有鐵道ノ方カラ、ソレカラ買收サレル會社ノ方カラ、ソレカラ第三者カラ委員ヲ選定シテ、サウシテ爭ハ結局

其買收審査委員會ニ於テ之ヲ決メル、若シ審査委員會ノ議ニ對シテ不服ガアル時ニハ、司法裁判所ニ出訴スルノ途ヲ開ク、現行地方鐵道法ニ依リマス、強制買收ハ價格ハ法律デ決ッテ居ルノデアリマスカラ、行政處分ニ依テ價格ガ決マルト云フコトニ解釋サレテ居ッテ隨テ其關係ハ公法關係ノヤウニ見エラルノデアリマスカラ、價格ニ付テ爭ガアッタ時ニハ行政訴訟ヲ起スコトガ出來ルカト云ヘバ、行政訴訟ノ裁判法ニサウ云フ規定ハナイ、民事裁判ニ訴ヘル途ガアルカト申シマス、今申シタ通りニ是ハ行政事件デアアルカラ司法裁判所ニモ出訴ガ出來ナイト云フヤウナ點ガアリマスカラ、之ヲ今回改正シマシテ、買收審査委員會ノ裁決ニ對シテ不服デアアル時ニハ、司法裁判所ニ出訴スル途ヲ開クト云フヤウナ改正モアルノデアリマス、此二點ガ買收ニ關係ノアル條項デアリマス

○大園委員 先般同僚ヨリノ質問ニ對シ、水戸鐵道ヲ政府ノ所有ニ移シタ場合ニ於テハ、先ヅ現在ノ状態ニ於テ列車運轉上差支ナイ、越後鐵道ヲ國有ニスル場合ニ於テハ、改良費トシテ約九千萬圓ヲ投ジナケレバナラス、差當リ投ジタナラバ他ノ國有線ト同一ノ運轉ヲ爲スコトヲ得ルト云フ意味ノ御答辯デアッタト承知シテ居リマスガ、越後鐵道ノ場合ニ於テ九千萬圓ヲ投資スルナラバ、他ノ信越線等ト同様ノ状態ニア

ルベキモノト考ヘテ宜シイノデアリマスカ、ソレヲ承ツテ置キマス

○佐竹政府委員 大體ニ於キマシテ只今御述べニナリマシタヤウナ、橋梁溝渠ノ費用ハ二十八萬三千圓、停車場ノ費用トシテ二十萬四千圓ヲ支出スレバ、先ヅ直通列車ヲ運轉シテモ差支ナイ程度ノ鐵道ニナルト、斯ウ考ヘテ居リマス

○大園委員 先日本會議ニ於テ鐵道大臣ノ御説明中、若シモ白山新發田間ノ線路ヲ豫定線ニ入レルト云フコトガ認メラレザル場合ニ於テモ、尙ホ政府ニ於テハ越後鐵道ヲ買収シタイ。且ツ其場合ニ白山ト新潟トノ間ニ聯絡ヲ圖ツテ、輸送上ノ完璧ヲ期シタイ、斯ウ云フヤウナ意味ノ御答辯ガアッタヤウニ記憶シテ居リマスガ、其聯絡ノ費用ト云フモノハ大凡ソ何程ヲ要スルモノデアリマスガ、過日阿賀野川ノ鐵橋ガ七十萬圓、信濃川ノ鐵橋ガ四十一萬圓ト云フ説明ハ承ツテ居リマス、是ハ新潟新發田間ノ線路敷設ノ場合ニ於ケル架橋費カト私ハ承知シテ居リマシタガ、此信濃川ノ架橋費四十一萬圓ダケデ、白山竝新潟間ノ聯絡ニ十分デアアルノデアリマスガ、其點ニ付テ御説明ヲ煩シタイ

○佐竹政府委員 詳シイ數字ハ今調べテ御答致シマスガ、橋梁ノ費用ノ外ニハ約十萬圓位ノ費用ヲ聯絡ノ設備ガ出來ル計算ニナツテ居リマス

○大園委員 サウスルト約五十萬圓ヲ投ジタナラバ、新潟白山間ノ聯絡ガ出來ルト、斯ウ承知シテ宜イノデスカ

○佐竹政府委員 左様デゴザイマス

○大園委員 過日ノ委員會ニ於ケル政府委員ノ御説明中、越後鐵道ノ旅客貨物ノ賃金ハ、國有鐵道ニ比シテ相當高率ニナツテ居ルカラ、之ヲ國有ニ移ス時ニハ、當然國有鐵道ノ賃率ヲ適用スルコトニナル、斯ウ云フ御話デアツテ、自然現在越後鐵道ノ得居ルガ如ク收入シ得ルコトガ出來ヌ、斯ウ云フ御答辯デアツタト存ジテ居リマス、國有ニ移シタ場合ニハ、約ソドノ位ノ減收ニナリマスカ

○佐竹政府委員 其計算ハ更ニ調べマシテ後程申上ゲマス

○大園委員 次ニ是ハ收入ノ減收ニ付テ御尋ネシタノデアリマスガ、是ハ後程伺フコトニ致シマス、一方ニ斯ノ如キ減收ガアルガ、一面ニ於テハ又會社ノ總經費ノ負擔ノ如キモノハ、國有ニ移シタ場合ニ減少スル、即チ費用ガ掛ラナイ、斯ウ云フ御話デアリマシタ、尤モサウデアラウトハ存ジマス、私ノ手許ニ公課表ハ參ツテ居リマセヌガ、政府委員カラ重役ノ賞與、諸税ノ高、斯ウ云フ國有後ノ費用ノ支出ノ減少トナルベキモノノ大略ヲ承知致シタイ

○佐竹政府委員 只今御質問ノ中デ、役員賞與ノ如キモノハ營業報告書ニ載ツテ居ルノデアリマスガ、公課諸税ナ

ドハ此表ニハ載ツテ居ラヌノデアリマス、隨テ是ハ能ク調べマシテ、サウシテ正確ノ數字ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○大園委員 只今ノ質問ノ要領ヲ尙ホ繰返シテ簡單ニ申上ゲテ置キマス、國有ニ移シタ爲ニ收入減、國有ニ移シタ爲ニ支出ノ減少、其點ヲ御取調べノ上、其表ヲ頂戴シタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○佐竹政府委員 ソレハ一ツ能ク調べマシテ、表ニシテ御覽ニ入レタイト思フテ居リマス、尤モ運輸收入ノ方ガ、國有ニナリマスレバコチヲノ列車ヲ矢張運轉シマスカラ、旅客貨物ノ數量、取扱數量ハ幾分カ殖エルト思フノデアリマスガ、是ハ又見込ヲ立テマシテ、サウシテ御諒解ノ行ク——所謂合理的ノ推定ヲシテ、其數字ヲ御覽ニ入レタイト思ヒマス

○大園委員 越後鐵道買收ノ理由トシテ、政府ノ最モ肝要ナル點トシテ舉ゲラレル點ハ、信越線竝羽越線ニ於ケル旅客貨物ノ增加率、ソレカラ上越線開通後ノ豫想、是ガ一番重ナル理由ニナツテ居ルヤウニ承知シテ居リマス、私非公式ニ頂戴シタ運輸數量ノ計算ニ於テハ、他ノ北陸線若クハ山陰線等ニ比シテ大ナル相違ガナイヤウニ考ヘマス、是ハ尙ホ只今デナクテモ宜シウゴザイマスカラ、十分數量ノ實際ニ付テ詳シク御説明アルコトヲ希望シテ置キマス

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ此御覽ニ入レマシタ表ノ數字ニ依リマスト、信越線ト云フモノハ一番增加率ガ多イノデアリマス、年々ノ增加率ハ一番多イノデアリマス、他ノ北陸線、山陰線ニ比シテ著シク多イノデアリマス、殊ニ山陰線ノ如キハ年々ノ增加率ト云フモノハ極ク僅カデアリマス、六分、七分、少イ時ハ三分位シカ増シテ居ナイノデアリマス、信越線ノ方ハ年々八分、一割一分、一割一分、一割ト云フヤウナ增加率ヲ示シテ居ルノデアリマス、北陸線ノ中デ直江津、富山間ノ如キハ、年々殆ンド増加致シテ居ラナイノデアリマス、何カ之ニ付キマシテ御不審ノ點ガアレバ、更ニ承ツテ御答ヘ致シタイト思ツテ居リマス

○大園委員 信越線竝北陸線ノ直江津、富山間ノ増加ノ率等ハ是レデ拜見シテ解ツテ居リマス、併シ一面ニ此北陸線ノ米原、富山等ニ比較シテ、信越線ハソシナニ大ナル數量ノ増加率ヲ示シテ居ナイ、斯ウ私ハ申スノデアリマス、言ヒ換ヘレバ政府當局ノ御説明ニ依ル信越線等ニ於ケル旅客貨物ノ數量ノ增加率ガ非常デアツテ、越後鐵道ヲ買収シテ之ヲ補助線トシナケレバナラヌ程ノ増加率ニハナツテ居ナイヤウニ考ヘルガ、當局ハ何ト御覽ニナルカ、斯ウ云フ意味デス

○佐竹政府委員 是ハ買收ノ理由トシテ度々鐵道大臣カラモ御説明ヲ申上ゲ

タノデアリマスガ、越後鐵道ハ御承知ノ如クニ北陸線ト羽越線トヲ結付ケル海岸線デアリマスカラ、詰リ其兩方ノ間ニ挾マツテ居ル海岸線トシテ之ヲ國ニ於テ統一管理スルト云フコトガ適當デアアル、又ソレガ國有鐵道トシテ有利デアルト云フ點カラ、今回之ヲ提案ヲ致シタノデアリマス、其理由ノ一ツトシテ信越線ノ輸送力ガ増加シテ、之ヲ消化スルノニ現在ノ線ダケデハ不十分デアアル、ソレニ代ルベキ複線ノヤウナ意味ニ於テ越後鐵道ヲ買收スルノデアアルカト云フヤウナ風ノ意味ニ私ハ伺ッタノデアリマスガ、必シモサウ云フ意味デ申上ゲタ譯デハアリマセヌ、ト申スノハ、成程信越線ヲ通ッテ行ク貨物ハ斯ノ如クニ増加致シマスケレドモ、上越線ガ出來上ツタ曉ニハ、又此地方ノ交通状態ト云フモノハ餘程變ッテ來ルダラウト思フ、デアリマスカラ唯々信越線ガ著シク増加スルカラ、ソレデ此鐵道ガ必要デアルト云フコトニ大シテ重キヲ置クコトハ出來ナイト思ヒマス、要スルニ此鐵道ハ、海岸線トシテ國有鐵道ノ間ニ介在ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ政府ニ買收シテ統一管理スル、斯ウ云フ意味デ申上ゲタ次第デアリマス

○大園委員 參考材料ヲ政府ニ請求致シマシタガ、尙ホ多少時間モ要スルヤウデアリマス、私ノ質問ハ一先ヅ保留致シマス

○前田委員長 買收法ニ付テノ御質問ハモウアリマセヌカ——サウシマスト買收法ノ方ハ只今御聞キノ通り大園君カラ材料ヲ要求セラレテ居リマス、其材料ニ依テハ大園君カラ更ニ御質問ガアラウト思ヒマス、其點ヲ留保シマシテ一先ヅ質問ヲ打切りマス

○若宮委員 私ハ速記ヲ拜見シテ或ハ質問ヲ留保ヲ願フコトニナルカモ知レマセヌ、御尋ネスル事ガ速記ヲ拜見シテ盡キテ居リマスレバ致シマセヌケレドモ、若シ殘ッテ居リマシタラ留保ヲ願ヒマス

○前田委員長 宜シウゴザイマス——鐵道敷設法ノ質問ニ是カラ移リマシマス、鐵道敷設法ニ付テハ、政府ハ本會議ノ時ニ提案ノ理由ヲ大臣ヨリ述べラレテ居リマスルガ、此委員會ニ於テモ、御説明ヲ願ヒマセウカ、ソレトモ省略シテ諸君ノ方ノ御質問ヲ始メマセウカ、如何デスカ

〔省略シテモ宜イト〕呼フ者アリ

○前田委員長 ソレデハ是カラ通告ニ依テ質問ヲ致スコトニ致シマス

○栗延委員 私ガ政府ヘ一寸御尋ネシタイト思ヒマスル事ハ、此改正案ニ直接ノ影響ノアル事デハゴザイマセヌガ、此機會ニ於テ御伺シテ置キタイト思フ、政府ハ今回鐵道敷設法ノ豫定線中カラ、新規ニ十七線ト云フモノヲ選定シテ、サウシテ之ヲ新規ニ計畫サレ

ルコトニナツテ居リマス、其中ニ私ノ縣ノ福山鐵道ト云フモノヲ加ヘラレテ居ルノデアリマス、此事ニ付キマシテハ自分共年來翹望シテ居ツタ事柄デ、非常ニ喜ンデ居ル次第デアアルノデアリマス、所ガ全線ノ計畫デナシニ、其一部分ノ上下鹽町間ニ之ガ止メラレテ居ルト云フコトハ、洵ニ私ハ遺憾ニ思ウテ居ルノデアリマス、申スマデモナク福山線ト云フモノハ、福山ト鹽町、之ヲ聯絡シテ始メテ完全ナル鐵道ノ機能ガ發揮サレルモノト吾々共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、今回上下マデニ止メラレタ云フコトハドウ云フ御考デアアルカ、又上下及福山間ハドウ云フ風ナ御考ヲ持ッテ御在デニナルノカ、其點ヲ一寸御伺シテ置キタイト思ヒマス

○佐竹政府委員 只今御質問ニナリマシタ事柄ハ、豫算分科會ノ終リノ日ニ、牧野君カラ御尋ネニナリマシテ、御答ヲ致シタコトデ御諒承ヲ願ヒ得ルト思フノデアリマス、鹽町上下ニ豫算ヲ切リマシタノハ、昭和九年度マデニ完成スル鐵道ノ建設計畫ノ一部トシテ、上下ニ之ヲ切りマシタノデアリマス、併ナガラ此線路ハ只今御述ニナリマシタ如クニ、福山ニ聯絡シテ始メテ福山三次間ノ聯絡線ガ出來上ル譯デアリマスカラ、更ニ適當ナル機會ニ於キマシテ、上下ヨリ更ニ府中福山ノ豫算ヲ計上シテ御協賛ヲ求メルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○今井委員 此鐵道敷設法ノ中ノ花卷釜石間ノ鐵道デアアルガ、此鐵道ハ從來ニ於キマシテハ仙人峠ト云フモノガアツテ、此開鑿ハ工事ガ非常ニ困難ダト云フコトヲ私ハ聞イテ居ルノデアリマス、從來ノ技術家ノ話ニ依リマスレバ、恐ラク此墜道工事ト云フモノハ、至難デアラウト言ハレテ居ツタノデアリマス、ソレガ今回此所ヲ通ルヤウニ此鐵道ハ出來テ居ルヤウデアリマスガ、實際ニ此墜道ト云フモノハ出來得ルモノデアリマセウカ、又其鐵道ヲ造ルト致シマスレバ、ドレ位ノ費用ガ此仙人峠ノ墜道ダケニ掛ルノデアリマセウカ、其點ヲ伺ヒマス

○佐竹政府委員 仙人峠大橋間ハ、直線ニ致シマスレバ二哩半シカナイノデアリマス、其間ノ土地ノ高低ガ千呎餘リモアルノデアリマスカラ、之ヲ三分ノ一ノ勾配デ聯絡致シマシテ、其延長ガ約五哩餘ト考ヘテ居リマス、サウシテ工費ガ三百七八十萬圓ノ豫定デゴザイマス、工事ト致シマシテハ、技術上差支ナク出來ルト云フコトヲ度々鐵道省デ調査致シマシテ、其計畫線モ三本程アリマスガ、只今申上ゲタヤウナ工費並延長ノ墜道デ工事ヲ遂行スルコトハ困難デナイト考ヘマス

○今井委員 花卷ヨリ峠ニ至ル間、及ビ釜石カラ仙人峠ノ手前迄ノ間ニ、輕便鐵道及鑛山鐵道ガ敷設サレテアリマスガ、此私設鐵道ノ在ル場處ニ、此國有

鐵道ヲ作ラレルト云フコトニナリマス
ト、現在ノ私設鐵道ヲ政府ガ買収ナサ
ルノデアリマスカ、ソレトモ政府ガ之
ニ併行線ヲ御作りニナルデアリマス
カ、若シ政府ガ買収ヲナスツテ、然ル後
此改良工事ヲヤルト云フコトニ致シマ
スナラバ、先ヅ先キニ買収案ガ出ナケ
レバ順序デナカラウト思ヒマス、ソレ
ガ無シニ此敷設法ガ出テ居リマスノ
ハ、如何ナ御都合デアリマセウカ

線デナイ以上ハ、豫算トシテ計上スル
譯ニ參ラスノデアリマスカラ、先以テ
之ヲ豫定線ニ入レテ、サウシテ他日政
府ガ鐵道ダケ工事ヲ施行スルコトニナ
リマスカ、或ハ又進ンデ花巻釜石間ニ
國有鐵道ヲ敷設スルコトニナリマス
カ、恐ラク是ハ將來ノ問題ト思ヒマス
ガ、國有鐵道ヲ敷設スルコトニナリマ
スレバ、此兩私設鐵道ヲ買収シテ、之ヲ
改築スルノガ當然ノ順序デアラウト私
ハ考ヘルノデアリマス、併シ此點ニ付
キマシテハマダ全ク政府ノ意見ト云フ
モノハ定マツテ居ラヌノデアリマスカ
ラ、將來ノ問題トシテ攻究スベキモノ
ト考ヘマス

ラク其鐵道ノ目的ハ達シ得ラレナイデ
ハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマスガ、政府
ハ將來ニ於テモマダ此三十分ノ一位ノ
鐵道ガアレバ、御造リニナル御考デア
リマセヌカ、若シ三十分ノ一位ノ勾配デ
御造リニナルトスルナラバ、全國到ル
處鐵道ガ出來ルダラウト思フ、今マデ
ハソレヲ避ケテ居ル爲ニ、隨分遠方ヲ
廻ッタリ何カシテ居ッタノデアリマス
ガ、鐵道全體ノ輸送計畫ノ上カラ言ヒ
マシテモ、三十分ノ一位ノ急勾配ト云フ
コトハ、殆ド類例モナカラウト思ヒマ
ス、サウシタナラバ、特ニ斯ウ云フモノ
ヲ政府ガ御造リニナルト云フコトナラ
バ、民間ニ於テ六十分ノ一位ノ勾配ガ
アル鐵道ガアレバ、御許シニナラナケ
レバナラナイ結果ニナリハシナイカ、
斯ウ考ヘマスガ、如何デスカ

所ニ依テハ三十分ノ一位ノ所デモ通ラナ
ケレバ著シク多額ノ費用ヲ要スルト云
フヤウナ場合ニハ、三十分ノ一位ノ勾配
ヲ致スコトニナツテ居リマス、ソレカラ
民間ノ出願ニ對シテハ、固ヨリ三十分
ノ一位許シテ居ル所モアルノデアリマ
ス、現ニ釜石鑛山鐵道ハ最急勾配三十
分ノ一位鑛石ヲ運搬シテ居リマス

○佐竹政府委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

○今井委員 モウ一ツ御伺ヒ致シタイ
ノデアリマスガ、民間ノ者ガ鐵道ノ出
願ヲ致シマスルヤウナ場合ニ於テ、恐
ラク六十分ノ一位、八十分ノ一位モ鐵道
省ハ之ヲ御許シニナラナイ、先ヅ原則
トシテ百分ノ一位ノ鐵道デナケレバ之
ヲ認メテ居ラナイヤウニ私承知致シテ
居ルノデアリマス、此鐵道ハ三十分ノ
一位云フ急勾配デアアル、サウ云フ急勾
配ナ鐵道ヲ御造リニナリマシテ、是ガ
果シテ鐵道トシテノ效果ヲ全ウスルコ
トガ出來ルデアリマセウカ、又此説明
書ニ依リマスルト、仙人峠附近ノ鑛石
ヲ運ブコトガ主ナル目的ニナツテ居ル
ヤウデアリマスガ、三十分ノ一位ノ急勾
配ハ、此鑛石ト云フヤウナ重イ物ヲ運
ブト云フコトガ目的デアラナラバ、恐

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ何カ
誤解サレテ居ルノデハナイカト思フノ
デアリマス、現ニ釜石鑛山鐵道ハ三十分
ノ一位ノ勾配運搬ヲ致シテ居ルノデア
リマス、ソレカラ嚴手輕便鐵道ハ七十
分ノ一位ノ勾配ニナツテ居リマス、又今回
提案致シマシタ鐵道ノ中デ、熱海以東
ノ如キハ矢張三十分ノ一位ノ勾配デ、國
有鐵道トシテモ三十分ノ一位ノ勾配デヤ
ルコトニナツテ居リマス、固ヨリ出來得
ル限り勾配ハ緩ナルコトヲ希望スルノ
デアリマスケレドモ、只今マデデハ先
ヅ三十分ノ一位ノ勾配ガ一番急ナ勾配ニ
國有鐵道デハナツテ居リマスケレドモ、

○今井委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

線デナイ以上ハ、豫算トシテ計上スル
譯ニ參ラスノデアリマスカラ、先以テ
之ヲ豫定線ニ入レテ、サウシテ他日政
府ガ鐵道ダケ工事ヲ施行スルコトニナ
リマスカ、或ハ又進ンデ花巻釜石間ニ
國有鐵道ヲ敷設スルコトニナリマス
カ、恐ラク是ハ將來ノ問題ト思ヒマス
ガ、國有鐵道ヲ敷設スルコトニナリマ
スレバ、此兩私設鐵道ヲ買収シテ、之ヲ
改築スルノガ當然ノ順序デアラウト私
ハ考ヘルノデアリマス、併シ此點ニ付
キマシテハマダ全ク政府ノ意見ト云フ
モノハ定マツテ居ラヌノデアリマスカ
ラ、將來ノ問題トシテ攻究スベキモノ
ト考ヘマス

○佐竹政府委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ何カ
誤解サレテ居ルノデハナイカト思フノ
デアリマス、現ニ釜石鑛山鐵道ハ三十分
ノ一位ノ勾配運搬ヲ致シテ居ルノデア
リマス、ソレカラ嚴手輕便鐵道ハ七十
分ノ一位ノ勾配ニナツテ居リマス、又今回
提案致シマシタ鐵道ノ中デ、熱海以東
ノ如キハ矢張三十分ノ一位ノ勾配デ、國
有鐵道トシテモ三十分ノ一位ノ勾配デヤ
ルコトニナツテ居リマス、固ヨリ出來得
ル限り勾配ハ緩ナルコトヲ希望スルノ
デアリマスケレドモ、只今マデデハ先
ヅ三十分ノ一位ノ勾配ガ一番急ナ勾配ニ
國有鐵道デハナツテ居リマスケレドモ、

○今井委員 モウ一ツ御伺ヒ致シタイ
ノデアリマスガ、民間ノ者ガ鐵道ノ出
願ヲ致シマスルヤウナ場合ニ於テ、恐
ラク六十分ノ一位、八十分ノ一位モ鐵道
省ハ之ヲ御許シニナラナイ、先ヅ原則
トシテ百分ノ一位ノ鐵道デナケレバ之
ヲ認メテ居ラナイヤウニ私承知致シテ
居ルノデアリマス、此鐵道ハ三十分ノ
一位云フ急勾配デアアル、サウ云フ急勾
配ナ鐵道ヲ御造リニナリマシテ、是ガ
果シテ鐵道トシテノ效果ヲ全ウスルコ
トガ出來ルデアリマセウカ、又此説明
書ニ依リマスルト、仙人峠附近ノ鑛石
ヲ運ブコトガ主ナル目的ニナツテ居ル
ヤウデアリマスガ、三十分ノ一位ノ急勾
配ハ、此鑛石ト云フヤウナ重イ物ヲ運
ブト云フコトガ目的デアラナラバ、恐

○佐竹政府委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

○今井委員 モウ一ツ御伺ヒ致シタイ
ノデアリマスガ、民間ノ者ガ鐵道ノ出
願ヲ致シマスルヤウナ場合ニ於テ、恐
ラク六十分ノ一位、八十分ノ一位モ鐵道
省ハ之ヲ御許シニナラナイ、先ヅ原則
トシテ百分ノ一位ノ鐵道デナケレバ之
ヲ認メテ居ラナイヤウニ私承知致シテ
居ルノデアリマス、此鐵道ハ三十分ノ
一位云フ急勾配デアアル、サウ云フ急勾
配ナ鐵道ヲ御造リニナリマシテ、是ガ
果シテ鐵道トシテノ效果ヲ全ウスルコ
トガ出來ルデアリマセウカ、又此説明
書ニ依リマスルト、仙人峠附近ノ鑛石
ヲ運ブコトガ主ナル目的ニナツテ居ル
ヤウデアリマスガ、三十分ノ一位ノ急勾
配ハ、此鑛石ト云フヤウナ重イ物ヲ運
ブト云フコトガ目的デアラナラバ、恐

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ何カ
誤解サレテ居ルノデハナイカト思フノ
デアリマス、現ニ釜石鑛山鐵道ハ三十分
ノ一位ノ勾配運搬ヲ致シテ居ルノデア
リマス、ソレカラ嚴手輕便鐵道ハ七十
分ノ一位ノ勾配ニナツテ居リマス、又今回
提案致シマシタ鐵道ノ中デ、熱海以東
ノ如キハ矢張三十分ノ一位ノ勾配デ、國
有鐵道トシテモ三十分ノ一位ノ勾配デヤ
ルコトニナツテ居リマス、固ヨリ出來得
ル限り勾配ハ緩ナルコトヲ希望スルノ
デアリマスケレドモ、只今マデデハ先
ヅ三十分ノ一位ノ勾配ガ一番急ナ勾配ニ
國有鐵道デハナツテ居リマスケレドモ、

○今井委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

○佐竹政府委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

○今井委員 モウ一ツ御伺ヒ致シタイ
ノデアリマスガ、民間ノ者ガ鐵道ノ出
願ヲ致シマスルヤウナ場合ニ於テ、恐
ラク六十分ノ一位、八十分ノ一位モ鐵道
省ハ之ヲ御許シニナラナイ、先ヅ原則
トシテ百分ノ一位ノ鐵道デナケレバ之
ヲ認メテ居ラナイヤウニ私承知致シテ
居ルノデアリマス、此鐵道ハ三十分ノ
一位云フ急勾配デアアル、サウ云フ急勾
配ナ鐵道ヲ御造リニナリマシテ、是ガ
果シテ鐵道トシテノ效果ヲ全ウスルコ
トガ出來ルデアリマセウカ、又此説明
書ニ依リマスルト、仙人峠附近ノ鑛石
ヲ運ブコトガ主ナル目的ニナツテ居ル
ヤウデアリマスガ、三十分ノ一位ノ急勾
配ハ、此鑛石ト云フヤウナ重イ物ヲ運
ブト云フコトガ目的デアラナラバ、恐

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ何カ
誤解サレテ居ルノデハナイカト思フノ
デアリマス、現ニ釜石鑛山鐵道ハ三十分
ノ一位ノ勾配運搬ヲ致シテ居ルノデア
リマス、ソレカラ嚴手輕便鐵道ハ七十
分ノ一位ノ勾配ニナツテ居リマス、又今回
提案致シマシタ鐵道ノ中デ、熱海以東
ノ如キハ矢張三十分ノ一位ノ勾配デ、國
有鐵道トシテモ三十分ノ一位ノ勾配デヤ
ルコトニナツテ居リマス、固ヨリ出來得
ル限り勾配ハ緩ナルコトヲ希望スルノ
デアリマスケレドモ、只今マデデハ先
ヅ三十分ノ一位ノ勾配ガ一番急ナ勾配ニ
國有鐵道デハナツテ居リマスケレドモ、

○今井委員 實ハ此線ハ敷設法ノ
豫定線ヲ決メル時ニ、當然豫定線トシ
テ編入スベキ區間デアッタと思フ、併シ
御話ノ磐手輕便鐵道トカ、釜石鑛山鐵
道ハ、餘程古クカラ開業ヲ致シテ居ッ
タノデアリマスカラ、其結果、是ガ豫定線
ニ漏レタコトト考ヘテ居リマス、併シ
只今御尋ネニナリマシタ如キ長大ナル
鐵道ガ完成致シマセヌト、此兩鐵道ト
云フモノハ聯絡ノ上ニ於テ非常ナ支障
ヲ來シテ居ルノデアリマス、其鐵道ヲ
會社ニ於テ遂行スルコトガ出來レバ
結構デアリマスケレドモ、多額ノ工費
ヲ要スルノデアリマシテ、到底其會社
ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ困難デア
リマスカラ、或ハ鐵道ダケデモ國テ施
行スル必要ガアルノデハナイカ、又隧
道ダケ國テ施行シテ之ヲ會社ニ使ハセ
マスレバ、釜石方面トノ直通ノ道ガ出
來ル譯デアリマスカラ、サウ云フコト
モ一ツノ方法ニ考ヘラレルノデアリマ
ス、併シ隧道ヲヤルニシテモ、是ガ豫定

額ナ費用ヲ投ジナケレバ之ガ出來スト云フコトデアリマス、然ルニ盛岡ヨリ宮古ニ到リマスル鐵道、是ハ既ニ大正八年カラ工事ヲ起シテ今ヤツテ居ルノデアリマスガ宮古マデ參ッテ居ルノデアリマス、殆ド開通シテ居ル、開通ハ二十四年デスカ——寧ロ此花卷釜石間ノ鐵道ヲヤルヨリハ早ク盛岡ヨリ宮古ニ通ズル鐵道ヲヤル方ガ、此地方ニ於ケル便利ヲ得ラレルダラウト思ヒマス、更ニ又考ヘテ見マスルト、一ノ關カラ高田及大船渡ニ到リマスル此豫定線、之ガ一ノ關カラ大船渡マデ豫定線ヲ行ツテ、此所デ尻切蜻蛉ニナツテ居ル、釜石ヲ間ニ狹ンデ山田マデ鐵道ガ敷カレナイ、山田カラ宮古ヘ參ッテ海岸線ヲ通ツテ久慈八戸ヘ通ズル鐵道ガ架カッテ、鐵道ガ表日本ニ於キマシテモ之ダケ敷設法ニモ載ッテ居ナイ、鐵道ガ此所デ切レテ居ル、サウ致シマスルト花卷ノ方ニ——釜石カラ出ル海岸ニ通ズル鐵道モ必要デアリマセウガ、更ニ此鐵道ヲ貫通スル鐵道ガ最モ必要デハナカラウカ若シ花卷カラ釜石間ヲ通ズル鐵道ヲ特ニ法律トシテ御出シニナルナラバ、同時ニ大船渡及宮古ノ山田デスカ此間ノ聯絡、之モ御一緒ニ出シテ戴ク位ナ御親切ガ私共欲イト考ヘテ居ルノデアリマス、單ニ工事ガ非常ニ困難ダト言ハレマスガ、政府ハ此間ノ鐵道ハ近キ將來ニ於テ御架ケニナル御見込デアリマセウカ、是ハ此儘ニ措イテ、サウシテ

花卷カラ釜石ニ通ズル此鐵道、之ダケヲ御ヤリニナラウト云フ御考デアリマスカ、之レダケヲ伺ヒタイ
○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネモ少シ今井サンノ誤解デナイカト思ヒマス、山田カラシテ釜石大船渡ハ、設敷線ノ豫定線トシテ定マツテ居リマス
○今井委員 工事ノ年度割ノコトデアリマス
○佐竹政府委員 今回出シマスル花卷釜石間ハ、豫定線ニ入レルダケデアツテ、豫算ニ關係ハ無ク、之ガ若シ豫定線ニ入ルト、山田大船渡ト法律上同ジ地位ヲ得ルト云フコトニナルノデアリマス

○今井委員 重ネテ其事ヲ訂正シツツ伺ヒタイノデアリマスガ、同ジ權利ガ發生致シマスルトスル場合ニ於テ、政府ハ之ヲ何レヲ先キニ御ヤリニナル考デアリマスカ、矢張花卷釜石ノ方ヲ先キニ御ヤリニナリマスカ、或ハ海岸線ヲ貫通スル方ヲ先キニ御ヤリニナリマスカ、私共ハ海岸線ガ折角此所マデ出來テ居ッテ、之ガ此所デ切レテ居ルト云フトハ非常ニ見ニクイ實際ノ上カラ言ツテモ非常ニ損ナコトデアラウト思ヒマス

○佐竹政府委員 只今ノ御尋ネハ全ク將來ニ屬スルコトデアリマシテ、今ドウスルト云フコトハ決ッテ居ラスノデアリマス、唯、斯ウ云フコトダケハ申上ゲテ宜カラウト思フ、即チ山田ト釜石ヲ連絡スルノニ凡ソ千三四百萬圓掛ル、ソレカラ釜石大船渡ヲ連絡スルニモ千三四百萬圓掛ル、ソレカラ釜石ト花卷ヲ仙人峠ノ隧道ヲ掘鑿シテ兩方ノ鐵道ヲ買収シ、之ヲ改良シテドレ位掛ルカト云フト、是ハ千三四百萬圓位デアリマスカラ、千三四百萬圓ノ金ヲ掛ケマスレバ、花卷釜石ノ貫通鐵道モ出來ル、又ソレト殆ド同額位ノ金デ山田釜石間ノ工事モ出來ル、要スルニ山田釜石大船渡ト云フノハ、海岸ノ斷崖絕壁ニ面シタ所デ、極メテ地形ノ惡イ所ヲ通ルノデアリマスカラ、工費ハ夥シク掛ルノデアリマス、同ジ千三四百萬圓位ノ金ヲ掛ケテ、大船渡カラ釜石ニ聯絡シテ釜石デ東北本線ト結び付クノガ適當デアルカ、或ハ又之ヲ花卷ニ聯絡スルノガ適當デアルカト云フコトハ將來ノ問題デアツテ、十分考究スル價値ノアルモノト考ヘテ居リマス、只今デハ何モ決ッテ居リマセヌ

○栗林委員 私ハ追加線ノ中山、新發田ノ一線ニ付テ御尋ネヲ致シタイ、曩ニ越後鐵道買収ノ質問ノ際ニ、此白山新發田ガ否決ニナリマシテモ、新潟及新發田間ノ聯絡ヲ圖ルコトニナルヤウニ承リマシタ、聽ク所ニ依リマス、ト、先年白山新發田間ヲ敷設法ニ加ヘテ貫ウコトノ地方ノ請願ニ對シテ、當時ノ鐵道當局ハ、白山新發田間ハ——詰リ新潟新發田間ハ新津ヲ經テ現ニ聯絡ガ付イテ居ル、之ニ要スル時間ハ一時間

四十分ト承ッテ居リマス、白山新發田間ハ二十哩デスカラ、普通ノ國有鐵道ト致シマシテ「ステーション」ガ幾ツ出來ルカ分リマセヌケレドモ、約一時間ヲ要シマス、詰リ此線路ガ新ニ出來テモ、新發田新潟間ノ交通ハ四十分ヲ短縮スルニ過ギナイヤウニ存ジマス、而シテ此間ニハ阿賀、信濃ト云フ二大川ガ介在シテ居リマシテ、工費ハ此程ノ御說明ニ依リマス、四百幾十萬圓、可ナリ巨額ニ上ツテ居リマス、然ルニ此地方ハ阿賀、信濃兩川ヲ通ジテ水運ガ非常ニ宜イ、丁度利根ノ下流ニ於ケル如ク所謂水郷デ、水利ノ便ハ至ル所完全ニ出來テ居リマス、而シテ此間ニハ格別ノ市街モ無ク、產物モ米穀ノ外ニハ殆ド產物ノ無イ地方ノヤウニ存ジテ居リマス、デアリマスカラ此新潟市ニ國鐵ヲ聯絡スルト云フコトハ、是ハ重要ナコトデアリマスガ、先刻ノ御說明ニ依レバ、信濃川ノ治水計畫ガ出來、新潟ノ築港ガ成リマシタ爲ニ、川ノ幅員ガ殆ド三分ノ一ニナツテ、僅カ四十萬圓ノ工費ヲ以テ此架橋ガ出來ル、而シテソレニ十萬圓ヲ加ヘマスレバ越後鐵道ト只今ノ國鐵ノ新潟「ステーション」デ聯絡スルコトガ出來ル、然ラバ此線ヲ御追加ニナリマシタコトハ、無論無イヨリハ有ルガ優リマセウケレドモ、併ナガラマダ——必要ナ鐵道モアリマスシ、勿論是ハ直ニ御實施ニナルカドウカト云フコトハ、是ハ敷設法ニ加ハタバカリ

デ、豫算ニ現ハレルカドウカハ分リマセヌガ、既ニ一方ニ越後鐵道買収ノ事ガアリマシテ、新潟ノ港、之ニ國鐵ヲ聯絡サセルト云フコトハ、是ハ重要ナ問題デアアルノデアリマス、勿論計畫ガ多クナリマスレバ年度モ多ク要シマス、隨テ此地方ハ何時マデモ此鐵道ガ出來マセヌケレバ、新潟ノ國鐵ノ聯絡ガ出來マセヌ、是ハ先ノ御説明ニ依リマスレバ、此豫定線ガ否決ニナツテモ、越後鐵道ト國鐵トヲ聯絡スルコトハナサナケレバナラヌト云フヤウニ承ツテ居リマス、然ラバ豫定線ニ加ヘマスコトハ何モ差支アリマセヌガ、實行上新潟ト沼垂トヲ速ニ聯絡サセルコトガ、此地方ノ希望デモアリ、又國トシテモ新潟ノ港ニ海陸聯絡ヲ必要トシ、將來益北洋ニ於テ中心トナル港灣デアリマスカラ、速ニ此國鐵ト聯絡ヲ爲サル上ニ於テ沼垂白山、沼垂新潟此間ノ聯絡ヲ速ニ御付ケテ願フコトヲ希望致シタイト存ジマス、併ナガラソレハ此新潟白山、新發田間ト云フモノガ敷設法ニ加ハレバ、其一部トシテ實行ガ出來ルト云フコトデアリマスレバ、是ハ別段デゴザイマスガ、私共ハ強ヒテ當時敷設法ニ新潟新發田間ヲ御加ヘニナラヌ理由ハ今日モ變ル所ハナイト思ヒマス、ソレデ越後鐵道ノ買収ニ伴ツテ斯ウ云フモノガ出來タト察セラレマスガ、然ラバ是ハ阿賀川ト云フ非常ニ大キナ工事ヲ要シマスガ、必ズシモ工事ヲ致シマ

セヌデモ既ニ阿賀川架橋ハ出來テ居リマスカラ、國鐵ハソレヲ利用スルコトトシテ戴キタイ、是ハ私ノ意見デアリマスガ、速ニ前申スヤウニ御著手ニナルヤウ希望致シマス、當局ノ御意見ヲ承リタウゴザイマス

○佐竹政府委員 洵ニ御尤ナ御意見ノヤウニ拜聽致シタノデアリマスガ、豫定線トシテ法律テ決メマスコトハ、固ヨリ政府ガ將來適當ノ機會ニ此線路ヲ敷設スルノデアリマス、是ハ言フ迄モナイノデアリマスケレドモ、併シ此間ニハ只今御話ノ如キ阿賀川ト云フ非常ニ大キナ河ガアツテ、多額ノ工費ヲ要シマスカラ、實際工事ヲヤル時ニハドウスルカト云フコトニナレバ、或ハ是ヲ白山新潟デ先ツ第一ニ切ツテ、サウシテ聯絡スルト云フコトニ恐ラクナルダラウト思フノデアリマス、結局線路ノ系統トシテハ矢張新發田ニ聯絡ノ出來ル途ヲ開イテ置クト云フコトノ方ガ、系統トシテハ此方ガ優テ居ル、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、固ヨリ出來ルダケ費用ヲ少クシテヤレバ、其外新津ノ所ノ分岐點ヲモウ少シ之ヲ改良シテ聯絡ヲ圖ルト云フ途モアルト思フノデアリマス、デスカラ金ヲ少クシテ比較的有效ニ働カシムル途モ外ニアルカモ知レマセヌケレドモ、之ヲ今回入レマシタノハ、大體鐵道ノ系統トシテ海岸線ノ聯絡ヲ圖ル、斯ウ云フ意味ヲ以テマシテ白山新發田ト云フモノヲ豫定

線ニ追加スル、斯ウ云フコトノ計畫ヲ立テマシタ次第デゴザイマス、併シ實行上ノ問題トシテハ、只今御述ニナリマシタコトハ餘程重キヲ置キマシテ、考ヘナケレバナラヌ、斯ウ考ヘルノデアリマス

○栗林委員 稍御答辯デ了解致シマシタ、無論新發田白山ノ間ハ無イヨリハ有ル方ガ宜シイ、只今申シマス通り非常ニ水運ノ便ノ宜シイ、水利ノ便ノ宜シイ所デアアル、而シテ曩ニハ是ハ詮議ニハナラヌ、併シ加ヘル必要ガナイトシテ取殘サレテ居ッタモノデ、越後鐵道ノ買収ニ伴ツテ此線ガ出來タト致シマシテ取殘サレテ居ッタモノデ、越後鐵道スナラバ、私ハ此線路ヲ必ズシモ二十哩ヲ爲サラヌデ一哩デ聯絡ガ出來ルナラバ、サウ云フコトデ宜シイカト考ヘマラス、尙ホ只今ノ御説明ニ付テ、羽越及信越ノ聯絡線ニ、此新潟ヲ經過スル越後鐵道ヲ御利用ニナルカノヤウニ御説明ガアツタ、之ヲ將來幹線ノ一部ニモナルヤウナ御説明ニ付テ、屢委員中カラモ御尋ネガアリマシタヤウデゴザイマスガ、私モ斯ウ考ヘマス、私共ハ新潟縣ノ狀態ハ、故郷ノコトデゴザイマスカラ、詳シク存ジテ居リマス、只今ノ羽越新線ヲ聯絡スル線路ガ新潟縣ノ中心デアツテ、最も都會地ノ多イ、又產物ノ多イ、交通ノ多イ所デアリマス、此越後鐵道ノ側カラ申シマス、海岸線ト仰シヤラレマスヤウニ、所謂信濃川ヲ狹ンダ併行線デゴザイマスノミナラズ、此

現在ノ本線新津、三條、加茂、今町、見附、長岡此方面ハ磐越及信越總テ聯絡シマスガ、ドウ致シマシテモ鐵道ノ幹線ハ入替ヘナケレバナラヌト思ヒマス、然ラバ此新發田ト白山ノ間ヲ聯絡シテ海岸線ニ利用ニナル目的デアアルト致シマスレバ、餘程ノ理由ガナケレバナラヌガ、私共ハドウ致シマシテモ越後鐵道ノ方ノ線路ハ國有ニナルトナラヌトハ別ト致シマシテ、國ノ幹線トモ亦聯絡スル目的デ此白山新發田ヲ御使ニナルコトハ、曩ニ越後鐵道ヲ幹線ニナルト云フコトニ疑問ヲ持ツテ御質問ニナルト同様ノコトデ、此意味デ尙ホ御施設ニナルナラバ、ドウモ其理由ヲ解スルコトガ出來ナイト考ヘマス、國ノ幹線カラ聯絡スル鐵道ハ、現在ノ本線ハ聯絡シテ居リマス、是デハ羽越ニ致シマシテモ、將來出來マス米澤線ニ致シマシテモ、又最近ニ出來上リマス東京ト新潟縣ト最モ近ク聯絡シマス上越、斯ウ云フ幹線ハ總テ只今ノ長岡三條線ニ屬シテ居リマス、ドウモ此羽越及信越ノ方ハ、距離ガ近クナル譯ハナシ、其間ニ都會ガ在ル譯デナシ、產物ガ在ル譯デナシ、又雪害ノヤウナ御話モアリマシタガ、是モ本年ノ雪ノ如キモノハ長岡柏崎間ハ無事デアアル、越後鐵道ハ雪害ノ爲ニ一日カ二日交通ガ杜絶致シマシタガ、之ハ私設鐵道デアアルカラ除雪其他ノコトガ出來マセヌ爲ノ結

第五類第六號

水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、若小牧輕便鐵道株式會社、及日高拓殖鐵道株式會社(政府提出)外一件委員會會議錄 第五回 昭和二年二月十七日

會社所屬鐵道買収ノ爲公債發行ニ關スル法律案

現在ノ本線新津、三條、加茂、今町、見附、長岡此方面ハ磐越及信越總テ聯絡シマスガ、ドウ致シマシテモ鐵道ノ幹線ハ入替ヘナケレバナラヌト思ヒマス、然ラバ此新發田ト白山ノ間ヲ聯絡シテ海岸線ニ利用ニナル目的デアアルト致シマスレバ、餘程ノ理由ガナケレバナラヌガ、私共ハドウ致シマシテモ越後鐵道ノ方ノ線路ハ國有ニナルトナラヌトハ別ト致シマシテ、國ノ幹線トモ亦聯絡スル目的デ此白山新發田ヲ御使ニナルコトハ、曩ニ越後鐵道ヲ幹線ニナルト云フコトニ疑問ヲ持ツテ御質問ニナルト同様ノコトデ、此意味デ尙ホ御施設ニナルナラバ、ドウモ其理由ヲ解スルコトガ出來ナイト考ヘマス、國ノ幹線カラ聯絡スル鐵道ハ、現在ノ本線ハ聯絡シテ居リマス、是デハ羽越ニ致シマシテモ、將來出來マス米澤線ニ致シマシテモ、又最近ニ出來上リマス東京ト新潟縣ト最モ近ク聯絡シマス上越、斯ウ云フ幹線ハ總テ只今ノ長岡三條線ニ屬シテ居リマス、ドウモ此羽越及信越ノ方ハ、距離ガ近クナル譯ハナシ、其間ニ都會ガ在ル譯デナシ、產物ガ在ル譯デナシ、又雪害ノヤウナ御話モアリマシタガ、是モ本年ノ雪ノ如キモノハ長岡柏崎間ハ無事デアアル、越後鐵道ハ雪害ノ爲ニ一日カ二日交通ガ杜絶致シマシタガ、之ハ私設鐵道デアアルカラ除雪其他ノコトガ出來マセヌ爲ノ結

果デアリマセウガ、兎ニ角北越ハ何處ニ參リマシテモ雪ガ降りマス、又此柏崎新潟間ハ、例ヘバ開通シテモ其先ハ年々歳々雪害ヲ受ケマス、ドウセ此羽越及信越へ通ジテ聯絡致シマスニハ、其先へ聯絡スル必要ガアリマス、此間ハ雪害ノ有無デ輕重スベキコトデナイト思ヒマス、私共ハ此新潟新發田ノ聯絡ハドウモ此越後鐵道ニ伴ヘルモノデアッタナラバ、必ズシモ新發田マデ聯絡スル必要ハナイ、又是ガ羽越信越ヲ聯絡スル爲ニ之ヲ御設ケニナルト、洵ニ先ノ委員ノ御方ガ御質問ニナルト同様ノ意味デ、如何ニシテ此海岸線ヲ聯絡スルカ、聯絡スルコトハ出來マシテモ、之ヲ幹線ニシ、將來羽越ヨリ此方ヲ經過スルヤウニ承リマスガ、之ハ此新潟縣ノ中心トナリ、生産地、市街地ノアリマス所カラ非常ナ反對ノ議論ガ起キヤシナイカト存ジマス、一應御考慮ヲ願フテ、成ベク新潟及沼垂間ヲ僅カノ距離ノ所ヲ聯絡シ、速ニナルヤウニ願ヒタイ、白山新發田間ハ必ズシモ敷設法ニ今日御加ヘニナラヌデモ差支ノアル所デハナイ、之ヲ御提出ニナッタノハ越後鐵道ノ關係カラ御提出ニナッタヤウニ考ヘテ居リマス、一應御考慮ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○栗林委員 エイ……

○前田委員長 皆サンモ御質問アリマセヌカ

○堤委員 一寸私カラ……

○前田委員長 堤君

○堤委員 此間本會議ニ提出ノ際ニ大臣ノ御説明ニ、越後鐵道ガ買収ニナラナイデモ、或ハ新潟新發田間敷設ノ敷設法ガ通過シナイデモ、白山新潟間ノ聯絡ハヤル考デアルト云フ御説明ノヤウニ拜聽致シマシタガ、其點ヲモウ一度御伺ヒ致シタイノデアリマス

○井上國務大臣 御話ノ通りデアリマスルノデ、本會議デ其通り私ハ述ベマシタ積リデアリマス、例ヘバ白山新發田間ノ今回提出致シテ居リマス敷設法ノ改正案ガ、此部分ノ御協賛ヲ得マセヌ場合ニ於キマシテモ、越後鐵道ハ買収致シマシテ、サウシテ國鐵ト買収シマシタ越後鐵道トノ聯絡ハ、新潟白山間ノ架橋ヲ致シマシテ此聯絡ヲ圖ル覺悟ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○堤委員 越後鐵道ハ買収サレマセナシタナラバ、此聯絡ハ——矢張橋梁ハ御架ケニナル御意思デアリマセウカ、其點ハハッキリ致シマセヌガ……

○井上國務大臣 越後鐵道ノ買収ヲ、政府ハ御協賛ヲ得ルモノト確信シテ居リマスノデ、御協賛ヲ得ナカッタ場合ニ如何ニスルカト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○前田委員長 サウシマスト質問モ無シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

シウゴザイマスカ

○前田委員長 栗林サン貴方ハモウ宜シ

イヤウデアリマスカラ、先ヅ此二案ニ付テノ質問ヲ留保セラレテ居ル以外ニ於テハ、今日ハ此程度デ散會致シマシテ、次回ハ追テ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス
午後三時二十一分散會